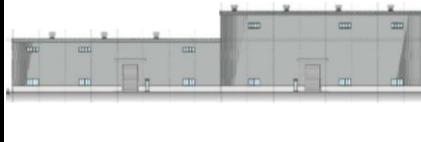


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吉田海運株式会社 関西支店	階数	地上1階
建設地	兵庫県姫路市花田町上原田	構造	S造
用途地域	無指定区域	平均居住人員	5人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,800時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2020年7月28日
敷地面積	14,726 m ²	作成者	
建築面積	3,070 m ²	確認日	2020年7月30日
延床面積	3,045 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
効率の良い設備の導入により省エネルギー化を図り、可能な限り室外環境の良化に配慮する。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
	階高、空間にゆとりを持たせ、将来の更新も容易である。	可能な限り植栽を計画し、緑の量の確保を目指す。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
効率の良いLED照明を採用する。	躯体と仕上材が容易に分別できる構造である。発泡断熱材を用いない。	LCCO ₂ 排出率69%。荷捌き車両用の駐車区画を確保する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される